

# ごまがわら

広報

平成8年

5.1 No.854



シンボルマーク

人口と世帯

4月1日現在 ( )内は前回比、男23,743(-184) 女26,379(-127) 計50,122(-311) 世帯17,194(-97)

## 五穀豊穡

春の農作業はじまる

今月中旬の田植に  
むけ水稻の育苗が  
はじまりました

# ☆春の交通安全3題 ☆

## 市民総決起大会

市交通安全対策協議会(会長、佐々木市長)では、四月三日、市役所おまつり広場で、市民約百五十人の参加を得て春の全国交通安全運動市民総決起大会を行いました。



交通事故犠牲者に対する黙禱(とう)に続き、島村新生さん(市保育連合会長)の大会宣言により、交通安全を誓い、その後白バイ、パトカーによる車両パレードを行いました。

## 昭和45年より贈っています —黄色安全帽贈呈—

四月八日、市では、小学校に入学した児童五百六十三人に交通安全のための黄色安全帽を贈りました。



安全帽贈呈式の代表校に選ばれた南小学校(笹谷義幸校長)では、新入学児童代表の猪俣洋佑くん、山谷真輝さん、工藤俊樹くん、宇野孝英さんに小山内義助役から黄色安全帽が贈られ、代表の四人は大きな声でお礼の言葉を述べました。

## 違法駐車追放 商店街巡回



四月十五日、市交通安全対策協議会では、副会長の小山内有義助役、山口剛五所川原警察署長(参加者二十八名)を先頭に寺町交差点からJR五所川原駅前まで二班に分かれて、市内の経営者、ドライバー、歩行者にチラシ等を配布し、違法駐車追放並びに交通安全を呼びかけました。呼びかけられた人たちは、交通規則を守り安全運転を続けてゆきたいと話をしていました。



## がんばれ 新人生!! 白衣の天使をめざして

### ●市立高等看護学院入学式

四月十二日、市立高等看護学院(山形明義学院長)で第三十一次の入学式が行われ、男性五人を含む新入生三十五人が、正看護婦(士)の資格取得に向け、三年間の学院生活を始めました。式には父母や来賓、上級生ら約百五十人の出席のもと新入生代表の高杉真澄さんが「優しさを持った看護婦になるよう自覚と責任をもって頑張ります」と力強く今後の抱負を述べていました。



## 我が街を きれいにしよう 明るいまちづくりのために

### ●清掃奉仕

五所川原市シルバー人材センター(小林清蔵理事長・会員五百二十名)では、四月九日、百三十人の会員のみなさんで市役所周辺とくるみ園などに分かれて清掃奉仕をしてくださいました。市役所裏の河川敷の土手には空き缶のポイ捨てが目立っておりましたが参加者は一つ一つ拾い集めていました。寒い中、大変ごろうさまでした。



あずましい春 香りたつ  
第七回 北限の梅まつり



ミスのおねえさんと一緒にうれしいな!!



はい! ありがとう、おいしい梅ぼしだよ



ねえ、おかあさんおいしい?(お茶会にて)



曲水の館



「やまびこ太鼓」、「山寺の和尚さん」五所川原幼稚園

県内の花のトップイベントとして、四月二十一日、津軽フラワーセンターで北限の梅まつりが開催されました。当日は雨模様のでしたため、開会式は梵珠少年自然の家でおこなわれました。今後のイベントは、五月五日、ミス津軽平野撮影会邦楽のつどい、県下短歌大会が催されます。

※広報の写真がほしい方はプレゼントします。市総務課までご連絡ください。

善意の花かご



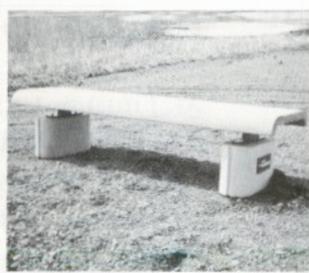
——どうもありがとうございます——  
ございませう

美術館建設に597万円の寄付  
市美術館建設促進期成会(増田桓一会長)では、四月九日、七年度分の市民募金(二十四件分)五百九十七万六千六百六十二円を市に寄付しました。この日は同期成会の川村恒儀副会長、平山誠敏啓発募金部長が市役所を訪れ



佐々木市長に目録を手渡ししました。これで同期成会が集めた寄付は六十八件、五千八百五十七万六千六百六十二円となり、三年後の平成十一年の市制施行四十五周年に合わせ「エルムの街」の一角に美術館を建設するため、総額一億円の募金を目標にしております。今後も絵の販売などのチャリティーの益金を募金に回すことになっております。

◎五所川原市へ  
○(社)東北建設協会(吉越治雄理事長) 寄贈(藻川親水公園整備)四阿一棟、ベンチ四基(三百五十万円)。



- ◎七和地域住民協議会へ  
○伊藤博さん(原子字山元七六一三) 五万円。
- ◎七和地区社会福祉協議会へ  
○伊藤博さん(原子字山元七六一三) 五万円。
- ◎原子、羽野木沢、俵元 部落へ  
○原子、羽野木沢、俵元財産区 寄贈(街灯)。

# 第 2 回 にぎわいの街・500人委員会

## —アンケート調査結果概要—

2月24日、25日の2日間にわたって中央公民館において「あなたの意見で魅力ある街づくりをめざして」との趣旨で呼びかけ開催したところ、高校生をはじめ短大生や特に女性の参加者も増えご参加をいただきました。

その中でアンケートの調査結果がまとまりましたので、まずご紹介して、次号より提言内容等も引き続きご紹介していきたいとおもいます。

Q 6. 当市一ツ谷地区に1kmにわたる「赤～いりんごの並木道」がありますが、りんごの並木道では日本一であることをご存じですか。

知っている 65.1% 知らない 34.9%

Q 7. 歌人の若山牧水氏は五所川原市出身の和田山蘭、加藤東籬両氏との交友により、当市に深い縁があったということをご存じですか。

知っている 57.4% 知らない 42.6%

Q 8. 「五所川原」は「御所川原」という地名説があったということや相馬村とのつながりがあったということを知ったことがありますか。

知っている 44.6% 知らない 55.4%

Q 9. 国際交流の面で、五所川原青年会議所が台湾省「新竹国際青年商会」との姉妹J C締結し、1970年より交流を結び活動していることをご存じですか。

知っている 45.1% 知らない 54.9%

Q10. 新しい文化施設の「ふるさと交流圏民センター(オルテンシア)」の小ホールに全国でも有数の光ファイバーどん帳があることや、園路に世界各国のあじさいを植えてあることをご存じですか。

知っている 64.6% 知らない 35.4%

〔2〕 本委員会にご参加いただいた感想をお伺いします。

Q 1. 今回本委員会に参加してどのような印象を持たれましたか。

たいへん有意義であった	45.6%	あまり有意義でなかった	7.7%
やや有意義であった	43.1%	有意義でなかった	3.6%

Q 2. 今後の開催方法についてどのような形式が良いと思いますか。

毎年恒例として継続	79.0%	3年毎位で開催	7.2%
改称して別の形で開催	10.3%	今回で終了する	2.6%
		5年毎位で開催	1.0%

Q 3. 次回以降はどのような形式で行うのが望ましいと思いますか。

委員会毎の会議を重点的に	37.6%	組織・構成の見直し	12.9%
今回と同じ形式で	34.1%	全体会議に重点をおいて	11.2%
		その他	4.1%

〔1〕 五所川原について、以下のことをお伺いします。

Q 1. 五所川原市と聞いてイメージすることは何ですか。

田園都市	27.1%
商業の街	24.2%
住みやすい街	13.6%
農業の街	13.1%
イベントと観光の街	8.9%
福祉の街	4.7%
工業の街	1.7%
その他	6.7%

Q 2. 五所川原市のイメージを色に例えるとどんな色か思い浮かびますか。

緑	37.1%
灰色	25.9%
青	15.3%
赤	6.5%
黄色	5.3%
白	5.3%
その他(黒、紫、茶)	4.7%

Q 3. 当市のイメージにあてはまるキーワードとして何が思い浮かびますか。次の中から3つ選んでください。(特産物、自然、産業等)

虫おくりと火まつり	141人	津軽金山焼	20人
津軽平野の中心地	88人	津軽虫おくり人形	17人
赤～いりんご	70人	干し餅	16人
岩木山	60人	りんご	11人
岩木川	41人	ひば家具	9人
米	22人	その他	2人

Q 4. 五所川原市は暮らしやすいと思いますか。

○ 思うという人の理由は何ですか。

思う	64.6%	安心度	53.7%
思わない	35.4%	快適度	22.0%
		利便性	21.1%
		富裕度	0.0%
		その他	3.3%

Q 5. 津軽自動車道の建設により、五所川原市内にニカ所インターチェンジが設置予定となっていることをご存じですか。(津軽自動車道～五所川原IC、五所川原東IC)

知っている 57.4% 知らない 42.6%

## 虹の架け橋

津軽親善大使



# 虹の架け橋

## ～五所川原へのメッセージ～

五所川原の  
まちづくりへの期待

駅前の街づくりに  
期待しております



渡部 与四郎さん  
(68歳)

法政大学工学部教授  
五所川原市市街地整備基本  
計画策定委員会・委員長

東京都小金井市  
梶野町3-7-2



藤間 綾さん  
(65歳)

日本舞踊 藤間流教授  
平成6年度市文化褒賞受賞  
(当市新町出身)

東京都武蔵野市  
八幡町4-24-7

私は大学卒業以来、都市づくり行政30年、その人材養成15年を経験している。その間、五所川原のまちを昭和30年代、同60年代に訪れ、市長の若々しさに触れ、ロマン的発想と実行力を期待し続けて来たのである。

とくに、60年代では市街地整備委員会と云う名で、マスタープラン的に中・長期にわたる都市像を創ることに努力した。その間、二度にわたり欧米の有名な都市地域を視る、討論する仲間として御一緒させて戴き、その精力的、真髄を見極める能力に感銘を覚えたのである。

隣の柏村に大規模商業団地が進出した事は、今迄の市街地での商習慣、その成立性を覆す事になりかねない。そのためにも、駅東西地帯の抜本的整備、津軽高規格道路新設に伴う工業、流通業務等の活性化をうけながら、21世紀の新都心を計画的に育成する事が急務となる。

小さな世界都市五所川原の行うまちづくり方式が、全世界の良き処方箋になれる事につながるわけであり、その成功が期待される。

五所川原の駅前が新しい街づくり計画（土地区画整理事業）の中に入って、様変わりする様なお話をきいております。

駅と駅前はその街の顔とも言うべき大切な所だと思いますのでJRとも良く打ち合わせの上、永久的に市民に利益をもたらす、骨格のしっかりしたものになると良いと思って期待しております。

現在のご商売の方や住民の方々の問題も多いと思いますので、急がず、くれぐれも慎重に計画がすすみ、五所川原がますます活気に満ちた街になる様に願っております。

広く市民一般の方々のご意見も集めて、何か五所川原独自の魅力ある強力なポイントが見つかる様に祈っております。



駅前地区整備イメージ

広島県浄福寺旧蔵 「大般若経」 奥書中の「津軽十三湊」

自然・原始・古代・中世部会 小口雅史

津軽からは遠く離れた広島県

豊田郡安芸津町風早にある浄福

寺に旧蔵されていた「大般若経」

中の一巻に、津軽十三湊の地名

を記したものがあつた。この「大

般若経」は、平成元年に浄福寺

より広島県立文書館に寄託され、

その目録が、平成六年、『広島

県立文書館収蔵文書目録』第一

集に「浄福寺文書目録」として

収録されたため、その存在が学

界に広く知られるところとなつ

た。

当時筆者は、『五所川原市史』

の史料編の編集作業に携わって

おり、この史料についても掲載

を検討したが、まだ実物を見る

機会に恵まれていなかったため、

その史料としての性格を確定で

きず、また市史編纂過程におけ

る頁の削減問題をも抱えていた

ため、その掲載を見送っていた。

しかしそれから一年以上上った

平成七年九月十八日付けの

『陸奥新報』が、その一面で十

三湊の発掘成果についての特集

記事を掲載し、この「大般若経」

についても四段抜きで「広島で

は文献発見」と大きく報道した

ため、県内でもようやく広く話

題となることとなり、それ以後

筆者にもしばしば問い合わせ

が寄せられることとなった。

幸い昨年秋、筆者はこの「大

般若経」を見つかる機会に恵ま

れ、この史料についてある程度

の見通しを持つことができたの

で、この誌面をお借りして、史

料編の補遺としてその内容を紹

介させていただくこととしたい。

この「大般若経」のうち、巻

第三百九十九に次のような奥書

が見える。

應安第四十月十九日子尅計書

寫畢

右筆奥州津軽末十三湊住

呂仏子快融

願主 沙門 快印

応安四年は二三七一年である

から、これまで十三湊表記の最

古の史料とされていた『時衆過

去帳』中の応永二十四年（一四

一七）にかけられている「奥土

佐湊」よりも四十年以上古い史

料となる。

冒頭に紹介した『陸奥新報』

では「奥羽津軽十三」とあるが、

写真の筆遣いから明らかになら

ぬ「奥州津軽末十三湊」の誤り

である。「津軽末」という表記

は類例を知らないが、おそらく

津軽の北のはずれといったよう

な意味であろうか。しかし当時

津軽十三湊の僧快融と、遙か

に離れた周防国高尾山常燈寺を

繋ぐものとして想起されるのは、

高尾山が「高尾山王権現」とも

呼ばれている点である。中世の

日本海交易において、天台系の

日吉山王社の神人たちが大きな

役割を果たしたことは周知の事

実である。快印・快融の人名に

用いられた「快・融」の文字は、

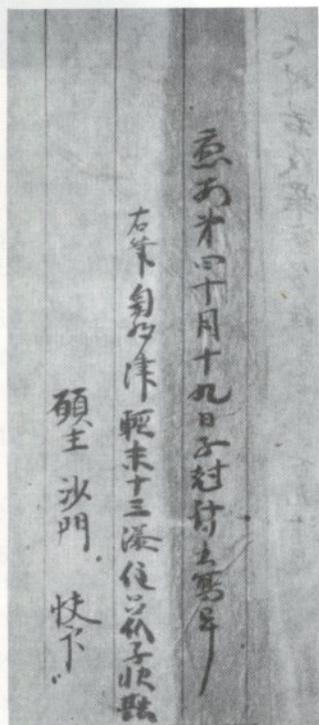
真言宗や天台宗の僧の名によく

みえるものである。天台といえ

ば、十三湊の山王坊の存在も想

起されよう。こうした日吉神人

の交易ルートを媒介とした津軽



は日本海側こそ「表日本」であ

るから、これは自己を卑下した

表現なのかもしれない。『時衆

過去帳』の「奥土佐湊」の「奥

とも通じるものがある。

願主快印は、周防国小周防の

高尾山常燈寺（山口県光市）の

僧である。この経巻の右筆快融

の師ないし兄弟弟子であろう。

と防州との関係も意外に深いも

のがあつたのかもしれない。

当時の僧侶が修業を兼ねて全

国各地を移動したことはよく知

られているから、これは宗教的

には必ずしも驚くには値しない

かもしれない。ただ従来の十三

湊を中心とした中世の交易圏に

ついては、日本海側では若狭小

浜あたりを南限とする見方が有

力であつたから、あるいは交易

圏についてもっと広く想定す

る必要性を促しているのではな

かるか。すでに出雲国三尾律

（島根県美保関町）を媒介とし

た若狭と石見・長門の交流が指

摘されているが、これはさらに

若狭を媒介として津軽と周防と

の関係まで想定してもよさそう

である。ちなみに防州付近の中

世の紀行文として著名な今川了

俊の『道ゆきぶり』の中には、

まさにこの経巻の書写されたの

と同じ応安四年の五月の項に、

尾道の浦の描写として「遙かな

るみちのく、つくし路のふねも

多くたゆたたるに」とも見え

ている。

近年、全国各地で經典奥書の

再評価がなされており、さまざま

な新しい知見が生み出されて

いるが、この「大般若経」も、

津軽十三湊の歴史について、新

しい一頁を開いてくれそうであ

る。なおこの奥書については、

近時刊行された『市史ひろさき』

五号に収められた拙稿でさらに

詳しく述べてあるので、興味の

ある方は参照されたい。

# 指定ごみ袋について

3月26日開催された第2回五所川原市廃棄物減量等推進審議会において、ごみの出し方についてつぎのとおり決定されました。

1. ごみを出す場合には、指定ごみ袋に入れて出すことになりました。
2. 出すごみは、これまでどおり燃やせるごみ及び燃やせないごみに分別して出すことになりました。
3. 指定ごみ袋には、町名・氏名を記入することになりました。
4. 平成8年10月1日以降、上記以外のごみは収集しないこととなります。



※指定ごみ袋は、5月中には市内で販売される予定です。お手持ちのごみ袋がなくなり次第指定ごみ袋を使用するようお願いいたします。

▷お問い合わせ 市生活環境課 ☎内線231・233

# お知らせ

## お願い

私たちの生活や仕事から出る「ごみ」の量は、年々増えてきており、また分別がされていないため、処理費の増加や焼却炉に無理がかかり、故障の原因になっています。この度、次の日程で「ごみ焼却場」を修理することになりました。その期間中、皆さんには「ごみの量」を減らしていただくため、次のことをお守りいただき、ご協力をお願いいたします。

1. **ごみ焼却場修理期間**  
平成8年5月13日(月)から平成8年6月23日(日)まで
2. ごみの量を減らしていただくため、「燃やせるごみ」のうち修理期間中は「生ごみ」だけを収集いたします。
3. 「生ごみ」以外の新聞・雑誌・ダンボール・チラシなど紙類は修理期間中各自保管してください。
4. 保管していただいた新聞・雑誌・ダンボール等のリサイクルできるものは、皆さんのご協力をいただきながら、修理期間中「リサイクルの日」と決めて収集いたします。
5. 燃やせないごみは、従来どおり収集いたします。

※ 修理期間中は、ご不便をお掛けいたしますが、何卒ご理解をいただきご協力をお願いいたします。

◎問い合わせ 市民生福祉部 生活環境課 ☎35-2111 (内線231・233)

## 五所川原市国際交流市民の会

### ◆会員募集と発会総会・交流の集いのご案内◆

●この度、「市500人委員会・国際交流推進委員会」から発展的に組織された標記の会が生まれました。小さな世界都市を目指す五所川原市民として、国際交流の振興に賛同する多くの皆さんの入会を歓迎いたします。年齢、性別等は問いません。

#### \*発会総会と国際交流の集い\*

- ★期 日 5月12日(日)
- ★場 所 五所川原市中央公民館
- ★受 付 12:30~13:00
- ★発会総会 13:00~13:50
- ★交流の集い 14:10~16:00

交流の集い(会費500円)では、市内、近郊に在住の外国人との楽しい交流会を計画しています。お気軽にどうぞ。また、今後も交流会や楽しい英会話教室等の年度内の事業計画を検討中です。

■入会申し込み、問い合わせは、5月10日までに、「500人委員会・国際交流会設立準備委員会」の下記事務局まで電話で9時~15時の間に。年会費は一人1,000円の予定です。総会当日受付で納入ください。

千葉幸子(☎35-4095)、浅見則昭(☎35-8121)

・当日受付でも入会を申し受け致します。

## 平成8年度 春のクリーン作戦の実施

今年も町内会を中心に側溝の泥上げを実施することになりました。

町内の皆さんには、いろいろご多忙のことと存じますが、町内清掃のため、ご協力くださるようお願いいたします。



《今年の実施形態は 下記のように変更しました》

#### ▷実施期間

5月1日から5月31日とします  
(上記の期間内に各町内で連絡を取り合い実施してください。)

#### ▷実施地域 市内全域

▷注意事項 ダンボール箱、リング箱は使用せず土のう袋を使用してください。お願いします。

▷お問い合わせ 市生活環境課(環境係) ☎内線 233

## 野鳥の村オープン 市民自然観察会

バード・ウォッチング、山野草に興味のある方の参加者を募集しています。

- ▷ 期日 5月11日(土)
- ▷ 会場 飯詰味噌ヶ沢野鳥の村
- ▷ 講師 日本野鳥の会会員  
津軽植物の会会員
- ▷ 参加料 無料
- ▷ 主催 五所川原市教育委員会
- ▷ 申し込み先 5月8日(水)までに教育委員会生涯学習課へ ☎35-2111(内線555)
- ▷ その他

- ①バスを利用される方は、8時50分まで旧市民文化会館前に集合してください。9時に出発します。
- ②直接会場へ集合される方は、9時30分まで会場へ。
- ③昼食、筆記用具、帽子、長靴をご持参ください。
- ④雨天の場合は、野鳥の家で実施します。
- ⑤観察は、野鳥と野草に分かれて同時に行いますので、どちらか一方に参加することになります。
- ⑥お申し込みの際「バス利用の有無」と「観察種目」をお知らせください。

※「野鳥の家」は、9月30日まで解放しますので、学校、団体、家族等で自然観察、レクリエーションの場にご利用ください。

## ポプラテニスクラブ 早朝テニスへどうぞ!

～さあ、今年も早朝のひとつときを  
テニスで楽しみましょう～

- ▷ と き 毎朝6時～8時(10月31日まで)
- ▷ と ころ 菊ヶ丘水郷公園 市営コート
- ▷ 会 費 年2,000円
- ▷ 用 具 個人で準備
- ▷ 申し込み 随時コートにて
- ▷ 問い合わせ ☎34-2847(長尾・外崎)

## 第3回 春の山野草展

- ▷ と き 5月11日(土) 9時～17時  
5月12日(日) 9時～16時
- ▷ と ころ 北地方教育会館
- ▷ 主 催 五所川原山野草愛好会

## 国民健康保険 被保険者証の更新

平成8年4月1日からの国民健康保険(退職)被保険者証の更新をしていない世帯は早めに更新をお願いします。

また、病院へ受診される方は、必ず新被保険者証の提示をお願いします。

全地区を市役所国保年金課(2F)で更新します。

### 学生のみなさん

## 国民年金の加入手続きは お済みですか

国民年金制度では、20歳から60歳までの40年間保険料を納めることにより、満額の老齢基礎年金が受けられる仕組みになっています。

学生の方も例外ではなく、20歳になったら第1号被保険者として国民年金に加入することが義務づけられています。

もし20歳になっても国民年金に加入していないと、将来満額の年金を受けられなくなります。また、在学中に交通事故などで障害が生じて、障害基礎年金を受けられなくなります。

まだ先のことでピンとこないかも知れませんが、安心して楽しい老後を過ごす為にも、20歳になったら国民年金に加入しましょう。

一般的に学生には収入がありませんから、学生本人と親元の所得が一定の基準以下の場合には、申請すれば保険料が免除されます。

加入の手続きや免除の問い合わせは、住民登録している市区町村役場で。

- ▷ 問い合わせ先 市国保年金課 国民年金係  
☎内線 211・212・213

## 中央公民館・みんなの教室

中央公民館では、5月から15回にわたり、「みんなの教室」(スポーツ・生け花・茶道・書道・籐手芸・着付・洋裁・盆栽・日本舞踊・料理・パッチワーク・英語)を開講します。あなたも、「健康で豊かな人生のため」始めませんか。

詳しくは、広報4月15日号をご覧ください。  
〈お願い〉 今、新しい教室の開設を考えています。あなたのチャレンジしたい講座を教えてください。

※ 市中央公民館(市内鎌谷町117の7)

☎35-6056

## 平成8年度車両系建設機械 (整地、運搬、積込み用及び掘削用) 運転技能講習開催について

- ▷ 目的 出稼労働者の地元定着を図る一環として、出稼労働者を対象に車両系建設機械運転技能講習を実施し、地元への就労を促進する。
- ▷ 実施主体 建設業労働災害防止協会青森県支部
- ▷ 対象者 出稼労働者手帳を所持し、出稼労働を常態とする者。
- ▷ 講習の種類・日程・場所
- (1) 小型車両 (3トン未満)  
8月8日(木)～8月9日(金)
- (2) 車両 (3トン以上)  
8月21日(水)～8月23日(金)
- [学科] 青森県建設会館  
青森市安方二丁目9番13号
- [実技] 建設業労働災害防止協会実技教室  
十和田市大字伝法寺字大窪2-38
- ▷ 申し込み・お問い合わせ  
五所川原市役所 親切サービス課  
内線220・221

※受講者数に限りがありますので、お早めにお申し込みください。

## 募 集

### 硬式テニス初心者初級者教室 受講生募集

老若男女どなたでも気軽に楽しめます。

- ◎ 日曜教室 一般対象 10時～12時  
5月12日から約10回
- ◎ 水曜教室 一般対象 10時～12時  
5月8日から約20回
- ◎ 土曜教室 小学生対象 14時～16時  
5月11日から約20回
- ▶ 会場 市営テニス場 (菊ヶ丘公園内)
- ▶ 受講料 実費
- ▶ 申し込み方法 毎週教室開催日に会場で受付 (事前の申し込み不要)
- ▶ 問い合わせ先  
日曜教室— ☎35-7672 (今井誠一)  
水曜教室  
土曜教室— ☎34-3188 (角田 豊)
- ▶ 主催 五所川原市テニス協会

## レクリエーションダンス 「ディスコ・五所川原」を おどりませんか

- ▷ 日時 5月～6月まで  
毎週水曜日 19時～20時  
毎週土曜日 15時10分～16時
- ▷ 場所 働く婦人の家 (軽運動場)
- ▷ 対象 どなたでも
- ▷ 申し込み 当日会場で
- ▷ 主催 五所川原市婦人スポーツ協議会
- ▷ 問い合わせ先 五所川原市教育委員会  
生涯スポーツ課 ☎35-2111 (内線570)  
※ズック (内履) をお忘れなく。

## ふれあいチャリティーコンサート のお知らせ

ハープ演奏者の小倉知香子さん、津軽三味線の木下伸市さんを招き、チャリティーコンサートを開催いたします。

コンサート参加の皆様から集めた協賛金は社会福祉活動の支援金として五所川原市に寄付させていただきます。

- ▷ と き 6月8日(土)  
開場 18時 開演 18時30分
- ▷ ところ 五松苑 6階平安の間
- ▷ 主 催 スポーツアカデミー五所川原
- ▷ 後 援 五所川原市・東奥日報社  
ATV青森テレビ・RAB青森放送
- ▷ 入場料 協賛金として1人500円
- ▷ 定 員 400人 (定員になりしだい締め切らせていただきます)
- ▷ 申し込み先 スポーツアカデミー五所川原  
五所川原市米田八ッ橋1  
☎35-0321 (月曜日休館)

### 「けん銃」の密輸防止にご協力を!!

- ◆けん銃による凶悪犯罪が多発し、国民の平穏な日常生活に対して重大な脅威となっております。
- ◆函館税関では、他の取締機関や世界各国の税関などと協力して、日夜水際での取締りを行っております。
- ◆社会悪物品の密輸阻止のためには皆様からの情報が必要不可欠です。

「けん銃」に関して、目にしたり耳にされた情報を最寄りの税関へ通報してください。どんなに細なことでも結構です。

許しません白い粉・通しません黒い武器

密輸110番

- 0177-34-0780 青森税関支署
- 0177-39-2008 青森税関支署青森空港出張所  
シロ(カク)イ(チ)
- 0120-461961 (フリーダイヤル) 大蔵省函館税関  
ご協力をお願いします。

水、それは限りある資源です。  
**第38回 水道週間**  
**水道施設見学会 参加者募集**

～小さな発見!! 21世紀を拓く  
 ごしょがわらの水の小路を訪ねて～

- ▷見学コース 中央管理センター～水管橋～七和配水場～玉清水調整池～飯詰浄水場(昼食)～飯詰ダム～工業用水道センター～漆川工業団地～水道事業所
- ▷日時 6月3日(月) 9時集合
- ▷集合場所 水道事業所
- ▷募集人員 35人
- ▷会費 昼食代として500円
- ▷応募方法 電話にて(先着定員になりしだい締め切り)
- ▷申し込み・お問い合わせ  
 水道事業所 ☎34-9111

**北辰大学**  
**平成8年度 受講者募集**

市では、6月から開講する北辰大学(高齢者教室)の受講者を単位老人クラブ員を対象に募集していますが、単位老人クラブ員以外の受講者も募集しています。

- ▷目的 健康で文化的な生活を求め、学習やレクリエーションを通して仲間づくりや住みよい街づくりのための連帯感を高めます。
- ▷対象 市内に在住する60歳以上の健康で通学できる方
- ▷申し込み締め切り 5月10日(金)
- ▷申し込み・お問い合わせ 市教育委員会  
 生涯学習課 北辰大学係  
 ☎35-2111(内線555)

**ソフトテニス**  
 の  
**会員募集**



スマッシュ五所川原

五所川原市在住の方、市以外に住んでいる方、初心者及び男性の参加歓迎。

- ▷練習日 毎週火・金曜日 午前10時から
- ▷場所 市民体育館
- ▷連絡先 ☎34-4002(坂本)

五所川原市役所 ☎35-2111

**短歌を募集します**

当市出身の歌人和田山蘭と交遊があった歌人若山牧水を顕彰し、また牧水と山蘭との友情をしのぶとともに、短歌を通じて地域文化を振興するため「全国牧水サミット・フォーラム」を開催します。

この催しの一環として、広く県内から短歌を募集します。

- 1 応募部門 小学生(五年生以上)、中学生、高校生、大学一般の4部門
- 2 選者 若山旅人氏(「創作」顧問、若山牧水長男)
- 3 題材・応募数 題材は自由。未発表のもの一人一首とする。
- 4 締め切り 平成8年5月31日(金)
- 5 応募方法 はがきに、作品のほか、郵便番号、住所、氏名(ふりがなをつける)、電話番号(小・中・高校生については、学校名と学年も書く)を楷書で書き、郵送する。  
 西郡、北郡、五所川原市管内の小・中・高校生については、原稿用紙に、学年、氏名(ふりがなをつける)の次に作品を書き、各学校に提出する。
- 6 送り先・問い合わせ先 〒037 五所川原市  
 宇岩木町12 五所川原市教育委員会  
 生涯学習課 短歌募集係  
 (☎35-2111 内線555・556)
- 7 表彰 賞は、各部門毎に「天」、「地」、「人」、「佳作」とし、入賞者には後日通知する。  
 表彰は、8月24日に「全国牧水サミット・フォーラム」会場で、賞状、賞品を授与して行う。
- 8 主催 五所川原市・五所川原市教育委員会
- 9 協賛 五所川原短歌会
- 10 その他 応募したはがき、原稿用紙は返却しない。

**五所川原市生涯スポーツ推進協議会**  
**会員募集について**

五所川原市における生涯スポーツの普及・振興及び生涯スポーツ普及指導者を育成し、市民の心身の健全な発達及び明るく豊かな生活の形成に寄与することを目的とする。

- ▷申し込み期限 5月17日(金)
- ▷申し込み先 市教育委員会生涯スポーツ課  
 ☎35-2111 内線570  
 FAX 34-3192
- ▷会費 年会費 1,000円

## 「青森県・ロシア極東地域青年交流事業」

- ▷目的 「青森県とハバロフスク地方との友好的なパートナーシップに関する協定」に基づき、本県青年を同地方へ派遣し、視察・見学・青年交流等の諸活動を通じて、国際的視野の拡大と協調の精神を培うとともに、両地域の友好関係と相互理解を深める。
- ▷訪問国 ロシア連邦共和国  
(ハバロフスク地方)
- ▷実施期間 平成8年9月1日(日)～9月8日(日)・7泊8日
- ▷主催 青森県
- ▷募集人員 30名
- ▷資格要件 ①県内に住所を有し、概ね20歳～30歳 ②心身ともに健康で、協調性に富み、団体生活に適応できる方。
- ▷経費 参加者負担金 95,000円  
(総額 190,000円)
- ▷申し込み先 市中央公民館 (☎35-6056)
- ▷締め切り日 5月17日(金)

## 第6回 あおもりシニア洋上セミナー 参加者募集

船上等での各種研修や共同生活を通じて多くの人々と交流を深めることにより生きがいの高揚と社会参加活動に努め、今後の地域活動の活性化に貢献することを目的とします。

- ▶実施期間 9月9日(月)から9月12日(木)までの3泊4日。
- ▶募集期間 5月7日(火)から5月31日(金)まで
- ▶使用船舶 につぼん丸(22,000t, 商船三井客船)
- ▶コース 1/3青森港出航(船上2泊) - 1/3東京港晴海埠頭着(陸上研修、施設見学) - バス移動 - 1/3陸上泊(交流会) - 1/2(陸上研修、施設見学) - 宇都宮 - 盛岡 - 1/2青森着、解散
- ▶参加資格 市内に在住する満60歳以上(平成8年9月1日現在)の方。
- ◎船内及び陸上生活に適応できる心身共に健康な方。
- ◎平成3年度～平成7年度に実施したあおもりシニア洋上セミナーに参加していない者。
- ▶参加募集人員 9名 9名以上参加申し込み者があった場合抽選といたします。  
(抽選については別途連絡いたします。)
- ▶参加者負担金 1人 55,000円
- ▶申し込み・問い合わせ先 福祉事務所  
・高齢者対策課 ☎内線546・547

## 太極拳同好会会員募集

- ▷練習日 毎月第3木曜日 19時～20時
- ▷場所 市中央公民館
- ▷講師 楠美洋雄
- ▷申し込み・お問い合わせ  
[昼] ☎37-3533 (花・とあえ)  
[夜] ☎35-4265 (長内慧子)

## あなたもバレーボールをしてみませんか 会員募集

- 初心者大歓迎(家庭婦人に限ります)
- ▷場所 五所川原第一中学校
- ▷日時 毎週水曜日 19時から21時
- ▷会費 月500円
- ▷連絡先 ☎35-0343 佐々木まで

## 卓球愛好会会員募集

- ▷対象 どなたでも。初心者大歓迎
- ▷練習 毎週木曜日 (10時～12時)
- ▷場所 市民体育館 (サブ体育館)
- ▷連絡先 古川 (☎35-7919)

## 海外事業へ参加しませんか

### 「青森県青年海外派遣事業」

- ▷目的 視察や青年交流等を行い、相互理解・友好親善を図るとともに、様々なボランティアの体験実習を通して真の「心の豊かさ」を学び自己啓発や社会活動への参加意識を高め、もって積極的に地域活動へ参加する青年を育成する。
- ▷訪問国 アメリカ(ワシントン・ポートランド・ナイアガラ・ロサンゼルス等)
- ▷実施期間 平成8年9月1日(日)～9月15日(日)・14泊15日
- ▷主催 青森県
- ▷募集人員 24名(当市1名)
- ▷資格要件 ①市内に住所を有し、概ね20歳～30歳 ②心身ともに健康で、協調性に富み、帰国後ボランティア活動等社会活動についての指導的役割が期待できる方。
- ▷経費 参加者負担金 221,000円  
(総額 736,000円)
- ▷締め切り日 5月17日(金)
- ▷申し込み先 市中央公民館 (☎35-6056)

## '96 暮らしと趣味の教室 受講生募集

- ▶対象 市内に住所、又は勤務する勤労青少年でおおむね15歳～30歳までの男女
- ▶受講料 無料(但し材料費は本人負担)
- ▶受講時間 18時30分～20時30分
- ▶期間 前期 5月14日(火)～7月19日(金)まで
- ▶申し込み締め切り 5月11日(土)まで
- ▶申し込み 勤労青少年ホーム ☎34-3602
- ▶募集内容

曜日	教室名	定員	回数	内 容
火	料理	15	10	家族の健康と家庭の幸せを手づくり料理で
	陶芸	15	10	あなたの作品で生活にうおいを
	茶道	15	10	お茶の基本を学び心を豊かにしませんか
	はがき絵	15	10	やさしさあふれる草花の絵をお便りに
水	社交ダンス	15	10	気軽にステップを楽しみませんか
木	着付け	15	10	ポイントを習得して和服に親しみませんか
	いけばな	15	10	お花の優しさをあなたの困りに
	筆ペン字	15	10	手軽に筆ペン字にチャレンジしてみませんか
金	組ひも	15	10	基本を習ってあなたのセンスを生かしませんか
	手芸	15	10	小物から洋服にも応用してみませんか

### — 劇団員 募集中 — "あなたが明日のスターだ" 劇団 橋の音

当劇団では、市制施行40周年事業として平成6年10月に「ハルニレとともに」の第1回公演を行いました。この物語は郷土の歴史を舞台にした演劇で、この第2回公演(ハルニレとともに文学編)を6月23日(日)オルテンシア小ホールにおいて開催します。只今、出演者を募集していますので興味のある方は遊びに来てください。

- ▷練習日 毎週火曜日 19時～
- ▷練習場所 市中央公民館
- ▷問い合わせ ☎35-2031 佐々木まで

## 働く婦人の家 生活講座受講生募集

- 1 龍生派花道教室 (8回講座)  
～龍生派の技法を学び、生け花を楽しんでみませんか～  
○期日…5月9日～6月27日 毎週木曜日  
○時間…18時30分～20時30分  
○講師…野宮汀豊先生
  - 2 書道教室 (7回講座)  
～「美しい字を書けたら…」という願望を叶えてみませんか。基本から始めます～  
○期日…5月13日～6月24日 毎週月曜日  
○時間…18時30分～20時30分  
○講師…時田智子先生
  - 3 郷土料理教室 (1回目)  
～地域に受け継がれてきた郷土料理を市内に在住のご婦人方が順次紹介いたします～  
○期日…5月15日(水)～12月まで毎月1回開講します。  
○時間…10時～12時  
○講師…今さかえ先生  
○持参するもの…エプロン・三角巾・材料費
  - 4 男の料理教室 (1回目)  
～昨年より好評の教室です。年齢に関係なく受講できます。どんどんレパートリーを増やしてください～  
○期日…5月24日(金)～11月まで毎月1回開講します。  
○時間…18時30分～20時30分  
○講師…三森敬子先生  
○持参するもの…エプロン・三角巾・材料費
- ※1～4の共通要点
- 受講資格…市内に住所又は職場を有する方
  - 受講料…無料(但し材料費は自己負担)
  - 申し込み・問い合わせ先…五所川原市働く婦人の家 ☎35-8898

## 5月のオルテンシア催物案内

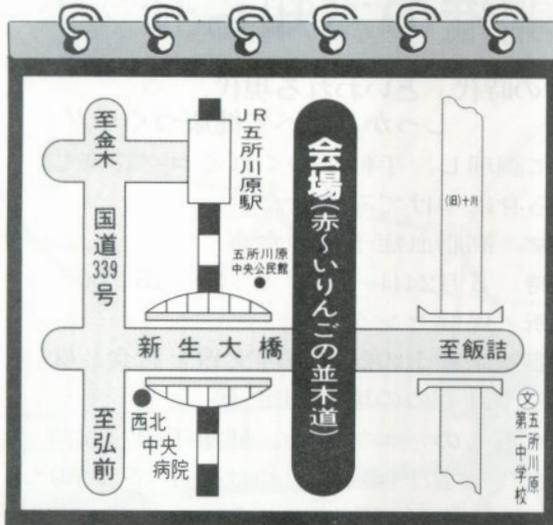
ふるさと交流圏民センター  
☎33-2111

	大 会 場				小 会 場							
	日 曜 日	催 物	開 演	入 場 料	日 曜 日	催 物	開 演	入 場 料				
大 会 場	17 金	学校見学 (4グループ)	9:00		キッズTV および関連イベント ユメディア号巡回							
	18 土		9:00									
	19 日		9:30									
	20 月	学校見学	9:00						小 会 場			
	21 火											
	22 水											
	23 木											
24 金	第5回 芸能大賞	18:00	1,200円	3 金	オオゾラ 音楽スタジオ発表会	13:30	無 料					
29 水				6 月	ブライダル・ ファッションショウ	13:00 17:00	無 料					
小 会 場	12 日	ピアノ発表会	13:30	無 料								
	14 火	市教育研究会 全員集会	14:00	無 料								
	29 水	第5回 芸能大賞										



## 赤～いりんごの花まつり

- 会期 5月11日(土)～12日(日)
- 場所 赤～いりんごの並木道



花も 葉も実も 赤～い りんごの花まつり

来て見て楽しんで みんなおいでよ!

### ふるさとワインまつり

5月11～12日  
赤～いりんごの並木道

※会場内で青森県の特徴あるワインの試飲販売を行います。

ワイン名= 赤～いりんごのワイン (五所川原市) ベルルージュ (JA五所川原) まるめるワイン (JA西目屋) 南郷の森 (JA島守) まるめるワイン下北 (JA下北) セネラルレクラーク (JA南部町) りんごのワイン (JA岩木町) ぶどうのワイン (JA岩木町) いちごの誘惑 (JA八戸市) Ume ポー (名川町) アップルワイン (JA黒石市) プルーンワイン (JA相馬村) あっふる冷酒 (JA相馬村)

販売期間 11日テーパーカット後～16:00  
12日10:00～12:00

### 11日(土)

- ふるさとワインネットワークセミナー 11:00～
- オープニングセレモニー 11:30～
- 赤～いりんごの花まつりワインパーティー 12:30～
- 親子でハンティング (ウォークラリー) 13:00～
- ペットボトルロケット大会 (ロケットの製作・的当て大会) 13:00～
- 奥様重いのがお好き (重量あてクイズ) 15:30～
- 赤～いりんごの御花見 17:00～ (テレビでおなじみの歌真呂ショー)

### 出店

- 露店 10店程度
- 観光協会による地場産品の販売
- 加工センターによるりんごジャム・ジュース等の販売
- 鎌谷町町内会婦人部によるそば・おでん販売
- 一心亭による焼肉等販売

### 12日(日)

- 起震車及びはしご車体験 10:00～

### 11日・12日(両日)

- 生活改善グループ作品展示
- 交通安全パネル展示
- 遠州流野点 11日10:30～ 12日10:00～
- フリースロー大会 11日13:00～ 12日10:00～
- 子供の国コーナー 11日13:00～ 12日10:00～
- ミニSL列車 11日11:00～ 12日10:00～
- ライトアップ 夜間



## 5月の身も心もさっぱりする 健康相談室へどうぞ

～お気軽にご利用ください。～

- ▶ **対象** 市内にお住まいの方で、ご自身及び家族の健康の事で心配されている方、自分にあった健康づくりを見つけたい方
- ▶ **内容** 心の相談、病気の相談、血圧相談等保健婦が相談に応じています。
- ▶ **持参するもの** 健康手帳（お持ちの方）

開催場所	開催月日	開催時間
コミュニティセンター飯詰	5月2日(木)	10:30～12:00
保健センター	5月8日(水)	10:00～15:00
しきしまコミュニティセンター	5月13日(月)	13:00～15:00
旭町集会所	5月27日(月)	10:30～12:00
馬性集会所	5月29日(水)	10:00～11:30
中泉公民館	5月29日(水)	12:00～13:00

## 献血のご案内

献血にご協力いただいた方には、健康管理に役立つ血液検査サービスを行っています。その結果は約2週間後に親展にてお送りいたします。

期日	時間	場所
5月13日(月)	10:30～13:00	丸中五所川原中央水産株式会社
	14:00～16:00	青森日産自動車株式会社五所川原店

## みんなの健康教室

- ▶ **と き** 5月24日(金) 13時から
- ▶ **と ころ** 市保健センター 3階ホール
- ▶ **講 師** 江渡 諄 治 先生  
(江渡内科医院)
- ▶ **テーマ** 高脂血症と動脈硬化
- ▶ **主 催** 北五医師会・市民保健協議会

## かんたん!健康レストラン 開催のお知らせ

「飽食の時代」といわれる現代、  
しっかり食べて健康づくり!!

実際に調理し、手軽につくれるコツを楽しみながら身につけてみませんか。

- ▶ **テーマ** 高脂血症予防の食事
- ▶ **日 時** 5月24日(金) 9:30～13:00
- ▶ **場 所** 保健センター
- ▶ **内 容** 栄養士の話、調理実習と試食、味噌汁やつけものの塩分測定 等
- ▶ **持参するもの** エプロン、健康手帳（お持ちの方）、味噌汁(全員)、つけもの(希望者)
- ▶ **申し込み** 電話で直接はつらつ女性課へお申し込みください。締め切りは5月20日(月)先着30名までです。☎内線232・234

～NHK放送70周年記念事業～

## KIDS TV ユメデイズ号が やってくる



協 主  
カ 催

日 会  
時 場  
ト イ  
ク ベ  
ン ト

5月19日(日) 午前9時30分～午後4時  
ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」  
ユメデイズ号一般公開  
・鮮明に画面が浮き出る!立体ハイビジョン  
・さわってみよう!番組制作がわかる特殊中継車  
ほか  
民話の大型紙芝居とマジックショー  
(午前10時、午後1時)  
うたってあそぼうコンサート  
(午前11時、午後2時)  
・出演 阿部恵美子(教育テレビ「うたってゴー」  
歌のお姉さん)ほか  
五所川原物産展「ボコニヤン」がやってくる・エ  
アートランポリン「ピット君」で遊ぼう・NHK番  
組写真展・CD-ROMのテレビゲームで遊ぼう  
五所川原市・五所川原市教育委員会  
ふるさと交流圏民センター・NHK青森放送局  
青森県児童文学研究会・青森民話の会・五所川原  
市観光協会